

# 東京医療専門学校 遠隔授業等に関する Q&A

- 1 今後のスケジュール、授業の配信について
- 2 臨時休校中の課題について
- 3 遠隔授業の形式について
- 4 遠隔授業に必要な機器について
- 5 通信環境について
- 6 出席、課題提出、試験について
- 7 教員への質問や質疑応答について
- 8 動画視聴中のトラブルについて

## 1 今後のスケジュール、授業の配信について

Q1：遠隔授業はいつから始まりますか？ また、今後の登校日や授業再開のスケジュールについて教えてください。

A1：

遠隔授業は、6月から開始できるように準備を進めています。

緊急事態宣言が5月末まで延長されたことから、原則として5月中は臨時休校となりますが、その間に学年・学科・クラスに分かれて時差・分散登校していただく臨時登校日を設け、今後の授業や遠隔授業等に関するガイダンスを行う予定にしています。

また、仮に5月末に緊急事態宣言が解除されても、当面は「三密」を回避する必要があるため、時差登校・分散登校を併用しながら、段階的に通常の対面授業にシフトしていく予定です。

6月以降の授業については、今後の政府方針や各都道府県の要請に基づき順次再開に向け準備していきますので、在校生の皆さんも引き続き本校ホームページの最新情報を確認してください。

## 2 臨時休校中の課題について

Q2：4・5月に配布された課題はいつ提出すればよいでしょうか？

A2：

本・専科につきましては、6月1日の週の登校日に回収いたしますので、科目ごとにまとめて持参してください。尚、5月27(水)、28(木)、29(金)に予定されている臨時登校日に持参しなくても結構です。

柔整科につきましては、6月1日の週の登校日に回収方法をお知らせいたします。

養成科につきましては、各講師の授業内で課題の回収を行いますので、6月1日の週の登校日に説明いたします。

## 3 遠隔授業の形式について

Q3：遠隔授業はどのように行うのですか？

A3：

現在準備を進めている遠隔授業は、授業に使用するスライドに担当教員の音声を加えた動画(授業動画)

を視聴していただき、その授業動画内に出てくる課題（小テスト等）に取り組んでいただく形式です。なお、課題に解答(提出)することにより、その授業を出席したとみなします。

Q4：全ての授業を遠隔授業で行うのですか？

A4：

遠隔授業は6月から開始できるように準備を進めていますが、今後新型コロナウイルス感染症(以下、COVID-19)が収束に向かってくれば、分散登校による短縮授業を併用しつつ、段階的に通常の対面授業にシフトしていくことを想定しています。

なお、文部科学省からの通知より、この度の COVID-19 下にあっては遠隔授業で行える授業数に制限はありません。

Q5：授業動画は何度も視聴可能ですか？

A5：

システム上受講期間内であれば、何度でも視聴は可能ですが、視聴する度にデータ通信量（パケット通信料）が加算されていきますので、モバイル通信(LTE など)の場合は注意が必要です。光回線などの固定回線や Wi-Fi(無線 LAN)環境での視聴を推奨します。

Q6：授業動画はダウンロードできますか？

A6：

授業動画は著作権保護の対象となっておりますので、ダウンロードすることはできません。

Q7：遠隔授業は、リアルタイム（ライブ配信）で行うのですか？リアルタイムの授業の場合、家庭や仕事の事情でその時間に視聴できなくなることが心配です。

A7：

現在準備を進めている遠隔授業は、リアルタイム（ライブ配信）や指定時間での視聴ではなく、好きな時間に受講できるオンデマンド型の遠隔授業（「Google Classroom（グーグル クラスルーム）」）で行います。受講期間内であれば、何度でも視聴できますのでご安心ください。

#### 4 遠隔授業に必要な機器について

Q8：家にパソコンやタブレットがなく、スマートフォンしか持っていないのですが、遠隔授業ではパソコンやタブレットが必要になりますか。

A8：

遠隔授業はスマートフォンでも視聴できるため、パソコンやタブレットは必須ではありません。

一方で、スマートフォンは画面サイズが小さいため、パソコンやタブレットの方が視聴しやすいという面と、レポート課題作成の際に入力しやすいという面もあり、今後就職して勤務先等でパソコンを使用する機会が増えることも考えられますので、パソコンのスキルアップ等も兼ねて購入を検討しておくことも選択肢の1つです。

Q9：フィーチャーフォン（ガラケー）や格安スマホしかない場合は、どうすればいいですか？

A9：

遠隔授業はスマートフォンでも視聴できますが、フィーチャーフォン（ガラケー）での視聴は極めて困難です。

遠隔授業を受講するにあたっては、「遠隔授業受講の手引き vol.1」の p12～13 にあるように Web ブラウザやスマートフォン・タブレットのアプリを使用して動画視聴・課題解答が行われます。ご自宅のインターネット環境を整えつつ、パソコンやタブレットのご準備をお願いいたします。

なお、ご自宅の受講環境が整えられない場合は、学校内で遠隔授業を受講できるようにインターネット通信環境を整える準備を進めていますので、登校時にお持ちいただくご自身の端末を学校 Wi-Fi に接続して遠隔授業を受講してください。

Q10：遠隔授業になった場合、ウェブカメラがないパソコンでも大丈夫でしょうか？

A10：

現在準備を進めている遠隔授業は、リアルタイム（ライブ配信）や指定時間での視聴ではなく、好きな時間に受講できるオンデマンド型の遠隔授業（「Google Classroom（グーグル クラスルーム）」）で行います。

従って、ウェブカメラがついていないパソコンでも遠隔授業を受けることが可能です。

仮に COVID-19 の状況によって政府の方針や各都道府県の要請により臨時休校が延長されることがあればオンライン授業導入も検討課題となりますが、現段階では導入予定はありません。

Q11：家にパソコンはあるのですが、自分の部屋にはなく、家族が仕事（在宅ワーク）で使っています。自分が使うと家族に迷惑がかかるため躊躇しますが、どうしたらいいですか？

A11：

遠隔授業では、スマートフォンやタブレットでも視聴できるため、パソコンは必須ではありません。また、リアルタイム（ライブ配信）や指定時間での視聴ではなく、好きな時間に受講できるオンデマンド型の遠隔授業（「Google Classroom（グーグル クラスルーム）」）で行います。ご自分のお部屋でも、パソコンが使用可能な時間での受講ができます。

Q12：この機会にパソコンを購入しようと思っていますが、「遠隔授業受講の手引き vol.1」p9にある「パソコン購入のための必要条件」より性能が低いパソコンでも、遠隔授業は受けられますか？

A12：

「遠隔授業受講の手引き vol.1」p9に示した以外の条件や、そのスペックより低い端末での動作確認を行っていませんが、YouTube などの動画サイトでストレスなく視聴ができれば受講は可能と思われます。

しかし、遠隔授業においては、視聴後課題に取り組んでいただきますが、解答する際にブラウザのタブが幾つか開くことになるので、スペックが低い端末ではその時点でフリーズすることが予想され、遠隔授業受講に相当なストレスを感じられるでしょう。

「遠隔授業受講の手引き vol.1」p9に示したスペック以上の端末のご購入を推奨いたします。

Q13：自宅のWi-Fiにデータ通信制限（パケット制限）があるのですが、どうしたらいいですか？

A13：

現在準備を進めている遠隔授業は、なるべく通信量に負担がかからないようデータ容量を小さくした授業動画の視聴を予定していますが、普段の動画視聴回数や長時間の動画視聴を減らすなど、月々の通信量をうまく工夫しながら取り組んでいただくこともご検討いただければ幸いです。

Q14：家族が在宅勤務でWi-Fiを使っているのですが、Wi-Fiが重たくなることが予想されます。貸し出しのWi-Fiなどはないのでしょうか。

A14：

在校生の皆さんへのアンケート調査の結果により、スマートフォンの普及率は100%に近いものの、パソコンやタブレットの所有状況やWi-Fi等のインターネット通信環境は様々であることが分かりました。そのため、可能な限りデータ量の小さい動画をベースに、スマートフォンでも視聴できる遠隔授業を準備しております。

その一方、全国一斉に在宅勤務・オンライン授業が始まったことから、ポケットWi-Fiルーターなどの在庫が少なく学校として大量に確保することが困難な状況です。現在、学校施設内で遠隔授業を受講できるようにインターネット通信環境を整える準備を進めておりますので、登校時にお持ちいただくご自身の端末を学校Wi-Fiに接続して遠隔授業を受講することも可能です。

皆さんにはご不便をお掛けいたしますが、普段の動画視聴回数や長時間の動画視聴を減らすなど、月々の通信量をうまく工夫しながら遠隔授業に取り組んでいただくこともご検討いただければ幸いです。

## 6 出席、課題提出、試験について

Q15：受講期間（課題提出のメ切）の設定はありますか？

A15：

各授業の配信後から2日(48時間)以内に課題の解答(提出)を行ってください。なお、配信される各授業は、配信日から48時間が経過するとアクセスできなくなりますのでご注意ください。

Q16：第2回の配信を受講せずに第3回を受講することは可能ですか？

A16：

受講期間（課題提出のメ切）が設定されているので、飛ばして受講することはできません。

Q17：遠隔授業に遅刻・早退・欠席はありますか？

A17：

現在準備を進めている遠隔授業は、リアルタイム（ライブ配信）や指定時間での視聴ではなく、好きな時間に受講できるオンデマンド型の遠隔授業（「Google Classroom（グーグル クラスルーム）」）で行います。

配信日以降でも受講は可能なため、遅刻・早退はありませんが、受講して課題を提出することで出席とみなします。ただし、受講期間（課題提出のメ切）が設定されておりますので、**期限内に課題を提出していないと欠席となります**ので注意してください。

Q18：遠隔授業内で行われる課題の点数は各科目の成績に反映されますか？また、期末試験はありますか？

A18：

COVID-19 の収束状況によって 1 科目あたりの遠隔授業によるコマ数が増減しますが、課題の点数も含めて評価を行います。

なお、1 科目の成績の評価方法は、シラバスに記載されている割合で行われますが、遠隔授業の課題が加わったことで成績評価の内容が変更されます。詳細は、[後日配布される修正版のシラバス](#)をご確認ください。

## 7 教員への質問や質疑応答について

Q19：臨時休校中に電話やメールで課題授業や教科書等の質問をしたいのですが、受付時間はどのようになっていますか？

A19：

臨時休校期間中は、教職員は感染およびクラスター発生を防ぐため、少人数が交代で勤務しております。そのため、電話が繋がらない時間帯があったり、メールの回答に時間がかかったりすることも想定されますので、予めご了承ください。

なお、お電話の受付時間は以下の通りです。

[<受付時間> 平日（月～金） 10時 ～ 16時](#)

## 8 動画視聴中のトラブルについて

Q20：授業動画が視聴できません。

A20：

以下のケースが考えられます。

①データ通信量（パケット量）が上限に達し、通信速度に制限がかかってしまった。

→ データ通信量を確認して、データ容量の追加購入を行ってください。また、Wi-Fi 環境の整備を早めをお願いいたします。

②同室内で利用している端末が多数となり、Wi-Fi ルーターへの負荷が増加した。

→ 必要以外の端末の Wi-Fi 接続を OFF にしてください。また特殊なケースでは、住んでいる地域でアクセスが集中してしまい、回線が混雑して速度が遅くなったという事例もありますので、他の端末の Wi-Fi 接続を OFF にしてもつながらない場合は、契約しているプロバイダに問い合わせてください。

③視聴端末への負荷がかかり、動作が極端に遅くなってしまっている。

→ 幾つかの対応手段を記します。

- ・全てのアプリを閉じて、端末の再起動を行う
- ・不要なアプリやファイルを削除してメモリを増やす
- ・動画視聴の際には他のアプリを終了する
- ・遠隔授業受講以外のブラウザのタブを閉じる
- ・ブラウザのキャッシュを削除する
- ・ブラウザのアドオンを無効化する
- ・ブラウザのバージョンを最新にする
- ・OS のアップデートが最新状態か確認する